

広島県知事 湯崎英彦 殿

拝啓

私は市内の医師です。専門は免疫学です。失礼を省みず、この手紙を差し上げることをお許しください。

現在新型コロナウイルス感染症にたいし厳戒態勢が敷かれて居ることは、全ての点において正しい処置と考えられます。しかし新型コロナウイルス感染症 蔓延阻止に関しては、世界中迷走している感があります。街から人が居なくなったことは流行促進の、一つの要因である人口密度を下げる効果をもたらしており望ましいです。

◎政府は、知らずに感染し、症状の出ない不顕感染者を忘れています。その人達が無秩序・無自覚に動き回っていることが、感染原因不明、感染の由来が辿れないという事態を生じているわけで、感染拡大の一因でありその正体です。

◎感染者とは症状の出た人と言う政府の見解は、間違いです。

ウイルス感染症には、不顕現感染(知らずに感染し、知らずに治癒)と顕現感染(症状が出る＝患者＝病人)があります。ウイルス感染症では、前者の知らずに感染し、ウイルス保有者(キャリア)となります。完治しない間、その全ての排泄物(ツバキ、ツバ、汗、血液、尿、便等)がウイルスを含むので、体外へまき散らすことが起こり、他人にうつすこととなります。昔から風邪は治りかけに人にうつし易いと言われてきたのは正解です。

その不顕感染者の中から発病(発症)し、治療をうけることになる人がでます。この入院患者(病人)の数が、テレビで刻々報道される人数です。日本政府もそして世界の国々の首長も、恰もウイルスに感染しているのは発病した人々だけと勘違いしておりませんか？

今回の新型コロナウイルスの恐ろしさはウイルスであるだけでなく、その特異性にあります。新型すなわち、今まで人類が遭遇したことのない変異種であると考えられ、赤子を含め全てのヒトは感染の洗礼を受ける必要があります。感染は持病の有無なども含めて、最終的に生と死の問題になります。

新型コロナは、誰にも免疫がなく肺から体内に入れば阻止するものがないので、その間数を思うが様に増やします。免疫機能が正常ならば、零からスタートして免疫反応が開始されます。免疫を獲得すれば、免疫記憶が残るので再感染にも早く機能します。

ウイルス感染症は、免疫反応によって治癒します。まず IgM 抗体が検出されれば感染したことの証左となります。また抗体検出は免疫反応が始まった証となり吉報です。しかし完治は意味しません。完治には細胞性免疫の成立も必要です。また移植免疫でよく知られる組織適合性抗原 (HLA) が免疫成立に関与します。その如何では、新型コロナウイルス抗原に免疫反応が起こらない場合も実験的に示唆されています。この場合生存できません。

すでにわれわれの殆どは感染している可能性があります。(感染しているというタグがないので) ひとりひとは、感染者である認識のもとに自覚ある行動をとる必要があります。他人に移さないために、(未感染のとき)他人から感染しないために、ルーティーンを守り、マスク、手洗い、歩行のマナー、すなわち人一人間距離は1~2メートル、対面では話さない、などなどです。他人に1メートル以内に近づかない、他人も自分に1メートル以内に近づかせないことが肝要です。

新型コロナ感染症の特徴・本質を理解した上で、自覚ある行動ができる人は、現状に即した環境を整え、以前と同じく仕事をして差し支えないと思います。企業は自社の人の流れも交通整理しやすくすぐに仕事すべきです。デパート、大型ショッピングセンター殆ど可能です。健全な小商店も仕事を休む必要はないと思います。

◎ 体内で免疫反応との押し合いへし合いで、ウイルス量(数)が変わり、ウイルスの量(数)が増えたとき、急変は起こり得ます。個々の人はその心積もりが必要です。母親は子供の側にいるべきです。

自覚ある行動が期待できない子供・学生・成人には、政府が確実に指導し責任を持つべきです。

またウイルスは乾燥するとチリ、ホコリ(ハウスダスト、花粉、街中の排気ガス、黄砂、鳥のフン等のダスト)に乗って漂い、風によって空中を移動する問題があります。街中のダストの多寡は、都市部の気象・風速、地形人口密度等によるようです。なるべく自宅に留まるべしはこの点で正解であり、帰宅時は花粉症対策に準じて外で服を掃った方が良いでしょう。ウォシュレットの便座の蓋は閉じてから流すは正解です。

地球のグローバルレベルでの移動の可能性については、パンデミックと関わりを持つかも知れません。詳しくは解りませんが、空は一つで機能しています。

PCRの結果は体内のコロナのウイルスの量(数)によるので、少ない時には検出されないときもありえます。いまや殆どの人は陽性と思われます。

今回の重大なパンデミックを起こした新型コロナの終息予測は、厳戒態勢のもと3M
6M そして1年で達成され则认为られます。その後新型コロナは、3年位掛かって地球規模の既存のウイルス群の一つとして存在するようになるが、しかしその特異性は保持するため、散発的流行が繰り返されると认为られます。

くり返しますが、症状の出た人だけが感染者と言う世界中の政府の見解・認識は、
とんでもなく間違いです。今や私達全員です。感染のピークですから。

政府は医学的見地に立って今までの全ての出来ごとを整理し、取るべきものを残して組み立て直してよい対新型コロナ対策を推進されますよう望みます。

僭越をかえりみず、出過ぎました失礼の段どうぞお許し下さい。

敬 具

令和2年4月20日

MRCI 榎殿放射線科本院 榎殿 玲子